

ハイキュー!!バボカ!!BREAKとは？

ハイキュー!!に登場するさまざまなキャラクターで自分だけのチームを編成して、疑似的なバレーボールの試合が楽しめる、2人で対戦するカードゲームです。



ゲームの勝利条件

3セットを先取したプレイヤーが勝利します。
(相手のセットエリアにカードが無いときに、セットを取ると勝利します)

ゲームの概要

サーブ、レシーブ、トス、アタック、ブロックと、お互いにターンを繰り返し、どちらかがボールを落とす(ロストを宣言する)までを、「セット」と呼びます。キャラクターカードやイベントカードを駆使してセットの獲得を目指しましょう。

カードの種類

キャラカード

ハイキュー!!に登場する選手たちが描かれたカードです。

イベントカード

ハイキュー!!の名シーンや、監督、マネージャーなどのキャラクターが描かれたカードです。

- 1 カード種類
- 2 カード名
- 3 サーブポイント
- 4 ブロックポイント
- 5 レシーブポイント
- 6 トスポイント
- 7 アタックポイント
- 8 スキル
- 9 所属・学年
- 10 ポジション

サーブ

ブロック

数値の代わりに「-」と表記されたカードは、対応するエリアに登場させられません。

デッキの準備

デッキは、キャラカードとイベントカードの合計が40枚になるように作ります。40枚の内、イベントカードは最大8枚まで入れることができます。上記の条件を満たしていれば、キャラカード、イベントカードともに同じカード名のカードは何枚でもデッキに入れることができます。

ゲームの準備

- 1 デッキをシャッフルし、デッキエリアに置きます。
- 2 相手とジャンケンなどを行い、勝った方がサーブ権を得るプレイヤーを決めます。
- 3 デッキの上からカードを6枚引き、手札とします。
- 4 1度だけカードの引き直しができます。引き直したいカードをデッキに戻してシャッフルし、その枚数デッキの上から引きます。
- 5 デッキの上からカードを2枚裏向きでセットエリアに置きます。
- 6 サーブ権を持つプレイヤーのサーブフェイズからゲームを開始します。



セットの進行

自分のターン(自分がサーブを打つ場合)

サーブフェイズ

ゲームはサーブフェイズからスタートします。手札からキャラクターカードをサーブエリアに登場させます。登場したキャラのサーブポイントがサーブの威力(オフェンスポイント)となります。



エンドフェイズ

サーブフェイズで決定したオフェンスポイントのボールが相手のコートに打ち込まれ、相手のターンのスタートフェイズに移行します。 ※1

相手のターン

自分のターン(ボールが来た場合)

スタートフェイズ

相手が打ってきたボールに対し「レシーブ」するか「ブロック」するかを選択します。※相手のサーブやブロックでの返球に対しては、「ブロック」は選べません。

「レシーブ」を選択

ドロフェイズ

デッキの上からカード1枚を引きます。

レシーブフェイズ

手札からキャラクターカードをレシーブエリアに登場させます。登場したキャラのレシーブポイントがレシーブの上手さ(ディフェンスポイント)となります。自分のディフェンスポイントが相手のオフェンスポイント以上の場合、レシーブ成功となります。レシーブに成功したら、トスフェイズとなります。

トスフェイズ

手札からキャラクターカードをトスエリアに登場させます。レシーブフェイズで登場したキャラと同じカード名のキャラは選択できません。

アタックフェイズ

手札からキャラクターカードをアタックエリアに登場させます。トスフェイズで登場したキャラと同じカード名のキャラは選択できません。トスキャラのトスポイントとアタックキャラのアタックポイントの合計がスパイクの威力(オフェンスポイント)となります。

例)

レシーブ

トス

アタック

5 + 1 + 2 = 3

オフェンスポイント

のスパイクだ！

エンドフェイズ

自分のアタックやブロックで決定したオフェンスポイントのボールが相手のコートに打ち込まれ、相手のターンのスタートフェイズに移行します。 ※1

※1…特に期間の指定がないスキルの影響はエンドフェイズにはなりません。

相手のターン(相手がサーブを打つ場合)

サーブフェイズ

ゲームはサーブフェイズからスタートします。相手は手札からキャラクターカードをサーブエリアに登場させます。登場したキャラのサーブポイントがサーブの威力(オフェンスポイント)となります。

エンドフェイズ

サーブフェイズで決定したオフェンスポイントのボールが自分のコートに打ち込まれ、自分のターンのスタートフェイズに移行します。 ※1

「ブロック」を選択

ブロックフェイズ

手札からブロックエリアにキャラを3人まで登場させることができます。

同じカード名のキャラクターカードは一緒に登場させられません。

最初にセンターブロッカーを1人登場させ、その後にはサイドブロッカーを2人まで登場させることができます。登場したキャラのブロックポイントの合計がブロックの上手さ(ディフェンスポイント)となります。自分のディフェンスポイントが相手のオフェンスポイント以上の場合、ブロック成功です。

ブロックに成功した場合、相手に返すボールの威力(オフェンスポイント)は0となり、エンドフェイズに移行します。

例)

2
ブロック

+

3
ブロック

+

2
ブロック

=

7
ディフェンスポイント

でブロック！

オフェンスポイントは0に！

ブロック後、サイドブロッカーはドロップエリアへ

相手のターン

ボールを繋げなくなったら？

キャラクターカードを登場させられない、または登場させない場合、レシーブやブロックに失敗した場合、「ロスト」を宣言しましょう。ロストを宣言した場合、相手がセットを獲得し、インターバルに移行します。

インターバル

- 1 お互いは手札が6枚になるまでカードを引きます。
- 2 セットを落としたプレイヤーはセットカードを1枚手札に加えます。加えられない場合、ゲームに敗北します。
- 3 セットを取ったプレイヤーはサーブ権を得ます。
- 4 サーブ権を持つプレイヤーのサーブフェイズに移行します。

イベントカードのプレイ

ドロフェイズにカードを引いた後、または、各フェイズでキャラクターカードを登場させた後、イベントカードをプレイすることができます。イベントカードを手札からイベントエリアに置くことでそのスキルを使用します。それぞれプレイできるタイミングがアイコンで記載されています。イベントカードは同じフェイズ中に何枚でもプレイできます。

アイコンの種類

- ドロ
 - サーブ
 - ブロック
 - レシーブ
 - トス
 - アタック
- の6種類があります。



キャラとガッツ

コート内(サーブエリア、ブロックエリア、レシーブエリア、トスエリア、アタックエリア)の一番上のキャラクターカードを「キャラ」と呼び、そのキャラの下にあるカードを「ガッツ」と呼びます。

キャラ



ガッツ

遊び方動画はこちら!!

8分19秒でわかる!!
ハイキュー!!バボカ!!BREAK
初心者講座



ハイキュー!!バボカ!!BREAKの
商品情報やイベントはこちら!!



公式サイト

